

統計

この章では、Cisco Nexus Dashboard Data Brokerの接続とコンポーネントの統計について詳しく 説明します。

リリース 3.10.1 以降、Cisco Nexus Data Broker (NDB) は Cisco Nexus Dashboard Data Broker に名 前が変更されました。ただし、GUI およびインストール フォルダ構造と対応させるため、一 部の NDB のインスタンスがこのドキュメントには残されています。NDB/ Nexus Data Broker/ Nexus Dashboard Data Brokerという記述は、相互に交換可能なものとして用いられています。

- 接続 (1ページ)
- •フィルタ (2ページ)
- •[フロー (Flows)] (2ページ)
- •入力ポート (3ページ)
- TCAM リソース使用率 (3ページ)
- モニタリングツール (4ページ)
- ポート (4ページ)

接続

[接続] タブには、Nexus Dashboard Data Broker コントローラーで構成された接続のリストが表示されます。

次の詳細の表が表示されます。

列名	説明
接続(Connection)	接続名
	このフィールドはハイパーリンクです。接続 名をクリックして、接続に関する詳細情報を 取得します。関連するアクションについては、 「接続」セクションを参照してください。
パケット数(Packet Count)	接続のパケットに表示される集約トラフィッ クのボリューム。

フィルタ

[フィルタ]タブには、接続で使用されるフィルタが表示されます。

次の詳細の表が表示されます。

列名	説明
フィルタ	フィルタ名。 これはハイパーリンクです。フィルタの詳細 については、 フィルタ 名をクリックしてくだ さい。関連するアクションについては、「フィ
パケット数(Packet Count)	ルタ」セクションを参照してください。 フィルタのパケットに表示される集約トラ フィック ボリューム。

[7D - (Flows)]

[フロー] タブには、NDB デバイスのデバイス フローが表示されます。

[デバイスの選択] をクリックして、フロー統計を取得する NDB デバイスを選択します。別の デバイスのフロー統計を取得する場合は、[デバイスの変更] をクリックします。

次の詳細の表が表示されます。

列名	説明
ポートにおいて	トラフィックが一致する入力ポート。
DL 送信元	着信トラフィックと一致する送信元MACアド レス。
DL 送信先	着信トラフィックと一致する送信先MACアド レス。
DLタイプ	着信トラフィックに一致するイーサタイプ。 たとえば、IPv4 または IPv6 は、すべての IP トラフィック タイプに使用されます。
DL VLAN	着信トラフィックと一致する VLAN ID。
VLAN PCP	着信トラフィックと一致するVLAN優先順位。
NW 送信元	着信トラフィックのIPv4またはIPv6送信元ア ドレス。

列名	説明
NW 送信先	着信トラフィックのIPv4またはIPv6送信先ア ドレス。
NW プロトコル	着信トラフィックと一致するネットワーク プ ロトコル。たとえば、「6」は TCP プロトコ ルを示します。
TP 送信元	着信トラフィックと一致するネットワーク プ ロトコルに関連付けられた送信元ポート。
TP 送信先	着信トラフィックと一致するネットワーク プ ロトコルに関連付けられた送信先ポート。
パケット数	指定されたフロー接続と一致するパケットに 表示される集約トラフィックのボリューム。

入力ポート

[入力ポート] タブには、NDB デバイスの入力ポートのパケット数の詳細が表示されます。 次の詳細の表が表示されます。

列名	説明
Input Ports	デバイス名の入力ポート。 入力ポートをクリックして、入力ポートの詳 細を取得します。関連するアクションについ ては、入力ポートセクションを参照してくだ さい。
Packet Count	入力ポートのパケットに表示される集約トラ フィック ボリューム。

TCAM リソース使用率

[TCAM リソース使用率] タブには、NDB デバイスの TCAM リソース使用率の詳細が表示されます。

次の詳細の表が表示されます。

統計

表 1: TCAM リソース使用率

列名	説明
Device	デバイス名
	このフィールドはハイパーリンクです。デバ イスの詳細については、 デバイス 名をクリッ クしてください。関連するアクションについ ては、「デバイス」セクションを参照してく ださい。
使用率	色で示された使用率パターン。
	 ・緑: TCAM 使用率が最適であることを示します。
	 オレンジ: TCAM 使用率が範囲内にある ことを示します。
	 赤: TCAM 使用率が上限に近づいている ことを示します。

モニタリングツール

[モニタリング ツール] タブには、NDB コントローラーに接続されているモニタリング ツール のポートが表示されます。

次の詳細の表が表示されます。

列名	説明
モニタリング ツール	モニタリング ツール名。 このフィールドはハイパーリンクです。詳細 については、モニタリング ツール名をクリッ クしてください。関連するアクションについ ては、「モニタリング ツール」セクションを 参照してください。
Tx パケット	モニタリングツールポートによって送信され たパケットの数。

ポート

[ポート] タブには、NDB デバイスのポートの統計が表示されます。

[デバイスの選択]をクリックして、選択したデバイスのポートの詳細を取得します。[デバイスの変更]をクリックして、別のデバイスを選択します。

次の詳細の表が表示されます。

列名	説明
Port	統計が表示されるデバイスのインターフェイ ス。
	これはハイパーリンクです。詳細については、 ポートをクリックしてください。
Rx パケット数	ポートで受信したパケットの数。
Tx パケット数	ポートで送信したパケットの数。
Rx バイト数	ポートで受信したバイトの数。
Tx バイト数	ポートで送信したバイトの数。
Rx レート (kbps)	パケットの受信速度。
Tx レート (kbps)	パケットの送信速度。
Rx ドロップ	ポート (Rx) でパケットがドロップされる速 度。
Tx ドロップ	ポート(Tx)でパケットがドロップされる速度。
Rx エラー	パケット受信中のポートでのエラー。
送信エラー	パケット送信中のポートでのエラー。
Rx フレーム エラー	パケット受信中のポートでのフレームエラー。
Rx オーバーラン	パケットの受信中にポートで発生したオーバー ラン エラー。

[**アクション**]>[ポートのクリア]をクリックして、選択したデバイスの統計データをクリアします。

6

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては 、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている 場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容につい ては米国サイトのドキュメントを参照ください。